

想いをつなごう。平和な未来が実るまで。
電気を消して、地球環境の回復や持続可能な社会を願う
ミツロウキャンドルナイトを開催
2024年6月21日(金)夏至の夜8時～10時

株式会社山田養蜂場（所在地：岡山県苫田郡鏡野町、代表：山田英生、以下「山田養蜂場」）は、2024年6月21日（金）夏至の夜に「ミツロウキャンドルナイト」を開催いたします。この活動は、世界的な取り組みである「100万人のキャンドルナイト」に賛同して、2021年の冬以降、毎年夏至と冬至の日に実施しているものです。

電気を消してキャンドルを囲み、大切な誰かと語り合う、または一人静かに自分と向き合う等、人間らしい時間を過ごすことで、自然環境の回復や持続可能な社会を作るきっかけづくりをしたい。——そのような想いを込めて、企画しているものです。

自然環境と調和した、人間的な生き方を見つめなおすきっかけに

ミツロウキャンドルは、ミツバチが作り出した天然素材のミツロウを使ったキャンドルです。石油由来のものに比べて煤が出にくく、有害物質を含まないため、安全性が高く、燃焼時にはほのかに甘い香りが立ち、癒されます。

私たち山田養蜂場の原点である養蜂業は、人とミツバチと自然が共生できる持続可能な仕組みです。ミツバチは、花と花をつなぎ、実りをもたらすポリネーター（花粉媒介者）として、多くの生き物の命を育み、地球の生態系の要となってくれています。養蜂を原点とした私たちのコンセプトは、自然環境と調和した生き方、また人間的で温かみのある生き方です。ミツロウキャンドルナイトをきっかけに、このような生き方に目を向けていただけるよう、今後も、持続可能な社会づくりに、各事業活動で貢献してまいります。



ミツロウキャンドルは、障がいを持つ仲間たちが1本1本手作り

当社のミツロウキャンドルは、山田養蜂場グループの特例子会社「障がい者自立支援所ビーハッピー」で働く仲間たちが1本1本丁寧に手作りしています。



株式会社ビーハッピー

障がい者の自立支援を目的に、(株)山田養蜂場の特例子会社として2011年2月に設立。

多様な人格と個性を尊重し、健常者と障がい者がともに「働く幸せ」を得られることがビーハッピーの使命と考え、事業活動を行っている。

- ・従業員数：27人（内17人が障がいを持つ）
- ・主な業務：山田養蜂場製品のラベル貼りや、ミツロウキャンドルやラップの製造、清掃作業など。業務で使用した紙をリサイクルしての再生紙づくりにも取り組む。



ビーハッピーキャンドル3本セット
1,430円（税込）

【メディアお問い合わせ先】

株式会社山田養蜂場 文化広報室 樋上 (ts0975@yamada-bee.com) 早瀬 (ch0517@yamada-bee.com)

〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場194 TEL：0868-54-1906 FAX：0868-54-3346